



TITLE:

地方だより (プラネタリウム特輯)

AUTHOR(S):

---

CITATION:

地方だより (プラネタリウム特輯). 天界 1937, 17(191): 209-209

ISSUE DATE:

1937-02-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/167420>

RIGHT:

## 地方だより 大阪支部通信 (1・2月)

- ◆大阪支部委員会 1月20日夕より百済氏宅にて「銀河」編輯會議9名出席。  
 ◆支部報第19號 2月5日附200通發行，市内109通，市外90通，用紙4枚。  
 ◆2月例会 2月10日夕より「をぐらや」にて「プラネタリウムの現況報告」(西森)，「土佐藩の天文學」(山本博士)，銀河創刊號發表，出席者22名盛會。  
 ◆銀河第1卷第1號 表紙(海王星の見頃)，口繪手札寫眞「500種世界最大望遠鏡」，巻頭言「發刊の辭」，「星のぞき」(1)イグレッタ生，「丑年に因んで」S. I 生，「海王星發見物語」西川，「オリオンを語る」宮森，「500種大反射鏡」伊達，「日滿時差撤廢餘聞」志龍須，「天文街を往く」(I丁目)天界漫步士，編輯後記本文50頁既刊。

### 大阪支部例会

1. 日時 3月20日(土) 18時半より
1. 會場 心齋橋筋八幡筋南入西側 「をぐらや」3階
1. プラネタリウムを中心とした座談會 電氣科學館員も出席の筈

### 柏原中學校より

1月29日，宮道氏の御厚意による 16mm 北海道日食映畫が映寫され，私が説明役を承りました。今までに1回も見なかつたので幾分やりにくうございました。畫中に，1昨年6月18日に本校へ來られた事のある 水野千里先生のお顔が見えまして，大層なつかしく感じました。

次に嬉しいお便り——足立巖君といふ熱心な會員が1名増えました。と言っても私と共に合計2名といふ淋しさですが，又それだけに前途は洋々たるものです。以上

(小林 義生)

### 静岡の會員より

去る1月25日より1週間小生の主催で本校で天文に關する，さみやかな展覽會を開きました。大阪の豊中のやうにこの方面の同志が居りませんから私獨り孤軍奮闘でした。

(後略)——

静岡師範學校 大野 直良

### 高知だより

當地には兼々天文アマチュアを一丸とする高知星の會なるものがあります。過日山本先生と大阪支部の大石周作氏の御來高を機會に此の地に天文協會の高知支部を設置される様御願致しました。今後大いに活動開始するべく準備中です。

2月13日

高知市播磨屋町100，井筒屋 高知星の會事務所